

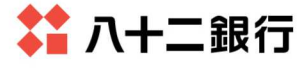
お届け内容等確認書

下記事項の確認をさせていただきます。当行へのお届け内容を印刷しております。現状に即した内容・番号を青枠・太枠内にご記入ください。

※ご回答内容について当行での確認が完了するまでに数週間かかる場合がございますのでご了承ください。

❗ 切り取らずにご返送ください

ご回答期限
年 月 末日までに
投函ください。



【お問い合わせ】 ハローはちに係
八十二の ハローはちに
通話料 無料 **0120-82-8682**
音声ガイダンスから⑤→②を押してください。
月曜日から金曜日 9:00~17:00
(土・日・祝日および12/31~1/3を除く)

銀行へのお届け内容等確認のお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は八十二銀行をご利用いただき、誠にありがとうございます。
さて、近年マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策の重要性が国際的に高まっており、各金融機関では関係省庁等と連携し様々な対策を行っています。当行ではこの一環として、既にお取引のあるお客さまについても、お取引の内容や状況等に
応じて、お客さまに関する情報やお取引目的等の定期的な確認を順次お願いしております。(お客さまからのよくある質問や関係省庁
等からのお知らせは裏面をご覧ください)
つきましては、本紙記載内容に沿ってご記入いただき、同封しております返信用封筒で回答期限までにご返送いただきますよう
お願い申し上げます。
お客さまにはお手数をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

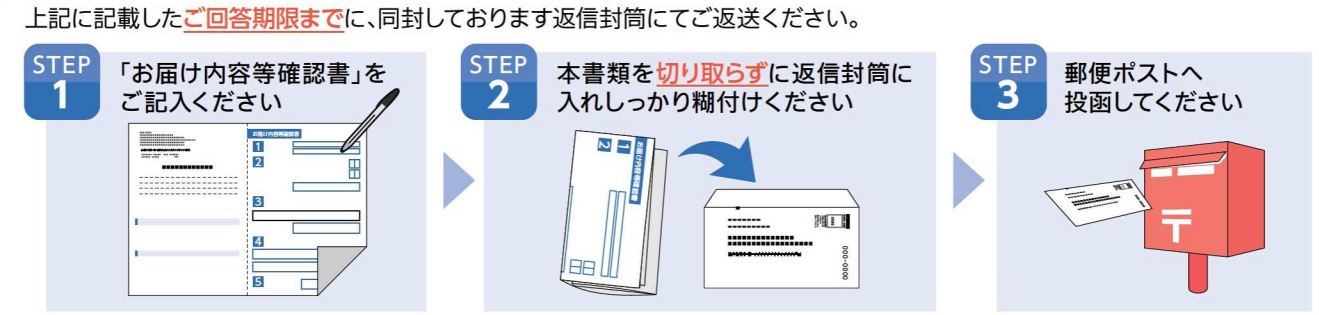
敬具

※1 ご記入いただいた情報は、当行の個人情報保護の方針に則り厳格に管理いたします。
※2 ご住所・お名前を変更されているお客さまは、お手数ですが別途変更のお手続きをお願いします。
詳しいお手続きについては、当行ホームページをご確認ください。 <https://www.82bank.co.jp/faq/henkou.html>
※3 今回のご依頼は、八十二総合口座取引規定、普通預金規定等に基づくお客さま情報等の確認のお願いです。マネー・ローンダリング、テロ資金供与、もしくは経済制裁関係法令等への抵触のおそれがあると判断される場合には、当行規定に基づき入金等のお取引の一部がご利用いただけなくなる場合がございますのであらかじめご了承ください。

「お届け内容等確認書」のご記入について



「お届け内容等確認書」のご提出について



CIF番号 銀行使用欄
A40-381

1 ご記入日 (右枠内にご記入ください) → 西暦 20 年 月 日

お取引名義人さま
【電話番号】 携帯電話： 変更の場合 右枠内に記入
自宅： 自宅

2 ご職業・事業内容 お届け内容：

●現在の職業・事業内容を下記選択項目から該当する番号をご記入ください。

【ご職業：個人のお客さま】
01 会社役員・団体役員 02 会社員・団体職員 03 公務員 04 個人事業主・自営業
05 パート・アルバイト 06 派遣・嘱託・契約社員 07 主婦・主夫 08 年金受給者
09 学生 10 無職 49 その他 ※右の〔 〕に具体的に記入ください。 ※

【事業内容：個人事業主のお客さま】
51 製造業 52 建設業 53 情報通信業 54 運輸業 55 卸売業 56 小売業
57 サービス業 58 金融業 59 保険業 60 不動産業 61 農業 62 林業
63 同好会・サークル 64 旅行会 65 町内会・商店会 66 同窓会 67 共済会
68 マンション管理組合 69 親睦会 99 その他 ※右の〔 〕に具体的に記入ください。 ※

【ご勤務先／事業所名(屋号)】 (フリガナ)
●「主婦・主夫」、「年金受給者」、「学生」、「無職」を選択された場合は、ご記入不要です。
名称／屋号
電話番号

3 お取引目的等

【お取引目的 選択項目】 ●印刷された全ての口座について、下記選択項目から現状に合った番号をご記入ください。

01 生計費決済 02 事業費決済 03 給与受取 04 年金受取 05 仕送り 06 貯蓄
07 資産運用 08 融資返済用 09 外国為替取引(外為取引) 99 その他 ※右の〔 〕に具体的に記入ください。

取引店名	店番	口座番号	お届けのお取引目的	現状のお取引目的の記入欄(3つまで)
				□□ □□ □□ ※
				□□ □□ □□ ※
				□□ □□ □□ ※

【外国政府等における重要な公的地位の該当有無に関する確認】

●お取引名義人さまは、「外国の元首及び外国の政府・中央銀行、その他これに類する機関において重要な地位を占める方(過去に対象であった方を含みます)またはそのご家族」に該当しますか。
 いいえ はい
 はい 選択時のみ 右枠内に記入
国名 職位
重要な地位を占める方との関係 本人 お名前：
 家族 続柄：

4 外国送金を行っていますか(予定していますか)。

□ いいえ はい はい 選択時のみ 以下項目を記入
【お金を送金する場合(仕向送金)】
送金目的 ご家族への送金 学資支払 海外での資金運用 商品購入代金支払 その他()
送金頻度 週1回以上 2~3週間に1回位 月1回位 2~3か月に1回位 半年に1回位 1年に1回位以下
送金金額(1回あたり) 10万円未満 100万円以下 500万円以下 1,000万円以下 1,000万円超
送金相手国 ①() ②() ③()

【お金をお受け取りになる場合(被仕向送金)】
受取目的 ご家族からの送金 配当金・利金等受取 その他()
受取頻度 週1回以上 2~3週間に1回位 月1回位 2~3か月に1回位 半年に1回位 1年に1回位以下
受取金額(1回あたり) 10万円未満 100万円以下 500万円以下 1,000万円以下 1,000万円超
受取相手国 ①() ②() ③()

※外国送金につきまして、本部担当部署もしくはお取引店から追加のご質問をさせていただく場合がございます。 **外国送金を行っている個人事業主さまは、裏面6の質問事項にもご記入をお願いします。**

5 記載内容の確約
私は、本書に記載した内容について、事実と相違ないことを確約します。
ご署名

※個人事業主さまも、氏名のみご署名ください。

6 個人事業主のお客さまで 外国送金等の外国為替取引を行っているお客さまは以下の設問にもお答えください。

【自社の業績】

直近の決算月 _____ 年 _____ 月
 海外売上 _____ 千円/年 海外仕入 _____ 千円/年

【外国送金の件数・金額】

外国仕向送金等、資金決済件数 _____ 件/年 外国仕向送金等、資金決済金額 _____ 千円/年
 外国被仕向送金等、資金回収件数 _____ 件/年 外国被仕向送金等、資金回収金額 _____ 千円/年

【輸入取引(上位3先をご記入ください)】

【1】 輸入先名 _____ 所在地 _____
 (業種) _____ (輸入商品) _____ (州・省・都市) _____ (国名) _____
 (年間取引金額) _____ 千円/年 (決済)送金(_____)%, LC付(_____)%, LC無(_____)%, サイト(_____)ヶ月)

【2】 輸入先名 _____ 所在地 _____
 (業種) _____ (輸入商品) _____ (州・省・都市) _____ (国名) _____
 (年間取引金額) _____ 千円/年 (決済)送金(_____)%, LC付(_____)%, LC無(_____)%, サイト(_____)ヶ月)

【3】 輸入先名 _____ 所在地 _____
 (業種) _____ (輸入商品) _____ (州・省・都市) _____ (国名) _____
 (年間取引金額) _____ 千円/年 (決済)送金(_____)%, LC付(_____)%, LC無(_____)%, サイト(_____)ヶ月)

【輸出取引(上位3先をご記入ください)】

【1】 輸出先名 _____ 所在地 _____
 (業種) _____ (輸出商品) _____ (州・省・都市) _____ (国名) _____
 (年間取引金額) _____ 千円/年 (決済)送金(_____)% 手形(_____)% サイト(_____)ヶ月)

【2】 輸出先名 _____ 所在地 _____
 (業種) _____ (輸出商品) _____ (州・省・都市) _____ (国名) _____
 (年間取引金額) _____ 千円/年 (決済)送金(_____)% 手形(_____)% サイト(_____)ヶ月)

【3】 輸出先名 _____ 所在地 _____
 (業種) _____ (輸出商品) _____ (州・省・都市) _____ (国名) _____
 (年間取引金額) _____ 千円/年 (決済)送金(_____)% 手形(_____)% サイト(_____)ヶ月)

【貿易外取引(配当金、コンサルティング、経費立替金、不動産・投資資金・特許料(上位3先をご記入ください))】

【1】 相手先 _____ 所在地 _____
 (業種) _____ (輸出商品) _____ (州・省・都市) _____ (国名) _____
 (年間取引金額) _____ 千円/年 (決済)送金(_____)% 手形(_____)% サイト(_____)ヶ月)

【2】 相手先 _____ 所在地 _____
 (業種) _____ (輸出商品) _____ (州・省・都市) _____ (国名) _____
 (年間取引金額) _____ 千円/年 (決済)送金(_____)% 手形(_____)% サイト(_____)ヶ月)

【3】 相手先 _____ 所在地 _____
 (業種) _____ (輸出商品) _____ (州・省・都市) _____ (国名) _____
 (年間取引金額) _____ 千円/年 (決済)送金(_____)% 手形(_____)% サイト(_____)ヶ月)

※外国とのお取引につきまして、本部担当部署やお取引店の担当者から追加のご質問をさせていただく場合がございます。
 ご協力の程、何卒宜しくお願い致します。

❗ 切り取りずにご返送ください

❗ 切り取りずにご返送ください

よくあるご質問

Q 「銀行へのお届け内容等確認」を行う目的は？

A 近年、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策は国際社会の取組課題としてその重要性が高まっております。金融機関においては、お客さまの大切なご預金等を金融犯罪からお守りするため、すべてのお客さまに取引内容等を定期的に確認させていただいております。お客さまには大変お手数をおかけいたしますが、何卒、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

Q 何年も取引をしている。取引内容をみれば確認が不要ではないのですか？

A 長年のご愛顧誠にありがとうございます。
 今回のご案内は、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策のためお客さま情報やお取引目的を確認させていただくものです。今後も定期的に確認を行ってまいります。お客さまにはお手数をおかけいたしますが、何卒、ご理解の程、お願い申し上げます。

【ご参考】「銀行をご利用のお客さまへのお知らせ(全銀協・金融庁)」をご覧ください。↓

Q このDMは金融庁からの指示ですか？このような依頼をするのは八十二銀行だけではないのですか？

A 金融庁等の要請に基づいた対応となりますが、DM送付等の具体的な対応は、当行が実施しております。他行に関する事項についてのお答えはいたしかねますが、金融庁からの要請は全ての金融機関に対し実施されているものと認識しております。

【ご参考】「銀行をご利用のお客さまへのお知らせ(全銀協・金融庁)」をご覧ください。↓

Q 突然DMが届いたが、八十二銀行を騙った詐欺ではないのですか？事前の告知等はないのですか？

A 突然のご依頼となつてしまいましたことに対し、お詫び申し上げます。
 当行から郵送したものに間違いございません。なお、本件はすべてのお客さまを対象としており、順次ご依頼申し上げます。また、当行ホームページにて本件についてご案内しております。

銀行をご利用のお客さまへのお知らせ

日本および国際社会がともに取り組まなくてはならない課題として、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策の重要性が近年益々高まっております。銀行は、関係省庁と連携しながら、複雑化・高度化するマネー・ローンダリングおよびテロ資金供与のリスクに対応し、有効に防止することが出来るように対策を進めております。

こうした中、金融庁は、2018年2月に、金融機関等における実効的なマネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策の基本的な考え方を明らかにした「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」を策定、公表しました。

これに基づき、お客さまとのお取引の内容、状況等に応じて、追加でのご確認など、次のような対応をさせていただく場合がありますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

お客さまへのお願い事項

- ✓ 追加のご確認をさせていただくお取引や、確認方法、確認内容は銀行によって異なる場合があります。
- ✓ 追加のご確認等のため、通常よりお手続きのお時間をいただく場合があります。
- ✓ 特定の国に居住・所在している方等とお取引等をされる場合は、資産・収入の状況等を確認させていただくことがあり、その際に、従来とは異なる資料のご提示や質問へのご回答をお願いする場合があります。
- ✓ お客さまとのお取引の内容、状況等に応じて、過去にご確認させていただいた、お客さまの氏名・住所・生年月日や、お取引の目的等を、銀行の窓口や郵便等により再度ご確認させていただく場合や、各種書面等のご提示をお願いする場合があります。また、各種質問の内容やご依頼する各種書面等は、銀行によって異なる場合があります。
- ✓ 各種質問へのご回答やご依頼した資料のご提出について、ご回答の状況やお取引の内容に基づき、やむを得ず新規のお取引をお断りさせていただく場合があります。また、既にお取引のあるお客さまにおかれましても、ご回答の状況やお取引の内容および預金規定等に基づき、やむを得ずお取引を制限等させていただく場合があります。
- ✓ 詳しいことは、お取引銀行の窓口にお問い合わせください。また、本件に関し、お取引銀行の窓口へのお問い合わせ後もお尋ねしたいことがありましたら、下記までお問い合わせください。

●全国銀行協会相談室 電話番号：0570-017109 または 03-5252-3772
 受付日：月～金曜日（祝日および銀行休業日を除く） 受付時間：午前9時～午後5時

●金融庁 金融サービス利用者相談室 電話番号：0570-016811 または 03-5251-6811
 受付時間：平日午前10時～午後5時